PT・OT ビジュアルテキスト

リハビリテーション基礎評価学 第3版

contents

● 序　～第３版の発行に寄せて～ ―― 潮見泰藏，下田信明，髙見彰淑
● 第１版の序 ―― 潮見泰藏，下田信明
● ストリーミング動画のご案内 ―― 17

第1章　評価の基礎　潮見泰藏

1 リハビリテーション医療における評価 …… 20
1）評価の意義　2）評価の目的
2 評価の過程 …… 21
1）評価過程の考え方　2）評価の過程（臨床思考過程）
3 評価の対象 …… 23
4 評価の構成要素 …… 24
1）観察　2）検査・測定　3）統合と解釈　4）問題点の抽出　5）目標および介入計画の設定
6）介入プログラムの立案　7）記録

第2章　評価に必要な基本情報

1 評価の進め方 ―― 橋立博幸
1 リハビリテーションにおける問題解決プロセス …… 31
2 リハビリテーションの対象となる障害の範囲 …… 33
3 リハビリテーション評価の時期 …… 35
4 リハビリテーション評価計画の立て方 …… 36

2 医療面接と情報収集 ―― 橋立博幸
1 医療面接の目的と実施するタイミング …… 39
2 医療面接の実施手順 …… 40
3 医療面接における注意点 …… 41
4 主訴とニーズ …… 42
5 主な情報収集項目 …… 44

6 カルテの見方 45
7 医学的情報のとり方：疾患，画像所見，血液・尿検査，心電図 46
8 社会的情報のとり方：家族関係 49

❸ 画像の見方 ——橋立博幸
1 画像所見とは 55
1）画像所見の目的と留意点　2）リハビリテーション専門職種にとっての画像の見方のポイント
2 X線画像 56
1）胸部X線画像　2）四肢X線画像
3 CT画像 62
1）胸部CT画像　2）頭部CT画像
4 MRI画像 69
1）脊柱・脊髄MRI画像　2）頭部MRI画像

第3章 脳機能・精神関連の評価

動画 ❶ 意識障害・全身状態の評価 ——髙見彰淑
A）意識障害
1 意識障害の診方 81
2 意識レベルの判定 82
1）意識混濁（覚醒レベル）の定性的分類　2）定量的評価法
3 意識変容の評価指標 84
1）せん妄評価　2）錯乱，混乱などの評価指標
B）バイタルサイン
1 循環器の検査 85
1）体温　2）脈拍　3）心電図の見方　4）運動負荷試験　5）血圧
2 呼吸器の検査 93
1）自覚症状と他覚症状　2）異常呼吸（代表例）　3）換気障害の種類　4）血液ガス検査，ガス検査　5）肺機能測定　6）視診　7）触診　8）打診　9）聴診

動画 ❷ 脳神経の検査 ——髙見彰淑
1 脳神経とは 98
2 検査の方法 99
1）Ⅰ（嗅神経）　2）Ⅱ（視神経）　3）Ⅲ・Ⅳ・Ⅵ（動眼・滑車・外転神経）　4）Ⅴ（三叉神経）　5）Ⅶ（顔面神経）　6）Ⅷ〔内耳（前庭・蝸牛）神経〕　7）Ⅸ・Ⅹ（舌咽・迷走神経）　8）Ⅺ（副神経）　9）Ⅻ（舌下神経）

動画 ❸ 高次脳機能（障害）の評価 ——小賀野 操
1 高次脳機能（障害）評価の流れとポイント 104
1）高次脳機能とは　2）疾患・障害の特徴と高次脳機能障害　3）高次脳機能評価の進め方

2 簡易知的機能検査と高次脳機能障害スクリーニング検査……107
1）改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R） 2）Mini-Mental State Examination（MMSE） 3）高次脳機能障害のスクリーニング検査

3 高次脳機能障害とその評価……107
1）半側無視と右半球症状 2）失語症 3）失行 4）失認 5）注意の障害 6）記憶の障害 7）前頭葉機能の障害

4 気分（うつ・不安）・思考の評価——河野 眞
1 気分（うつ・不安）・思考を評価するにあたって……137
2 気分（うつ・不安）……137
1）気分，うつ，不安とは 2）うつを観察するポイント 3）不安を観察するポイント 4）うつ・不安の検査法
3 思考……143
1）思考および思考の障害とは 2）思考の障害を観察するポイント 3）思考の障害の検査法
4 精神障害における全般的機能の評価尺度……144

5 意欲・自己効力感の評価——下田信明
1 意欲の評価……146
1）意欲の障害とは 2）観察の視点 3）標準意欲評価法（CAS） 4）Vitality Index 5）やる気スコア
2 自己効力感の評価……149
1）自己効力感とは 2）観察の視点 3）一般性セルフ・エフィカシー（自己効力感）尺度（GSES）

第4章 全身機能の評価

1 栄養状態の評価——廣瀬 昇
1 栄養状態評価の意義……152
2 栄養補給……152
3 運動時の栄養……153
4 栄養状態の評価……154
1）身体計測 2）血液生化学的検査

2 フレイル・サルコペニアの評価——潮見泰藏
1 フレイルになるメカニズム……158
2 フレイルの判定基準……158
3 サルコペニア……159
1）サルコペニアの定義 2）サルコペニアの特徴 3）サルコペニアの評価 4）サルコペニアの予防

第5章 身体部位別の検査

動画 1 姿勢評価・形態測定 ―― 冨田和秀

A）姿勢評価

1 ヒトの抗重力姿勢の特徴 …… 162

2 異常姿勢のタイプと原因 …… 163

3 姿勢評価の意義 …… 164

4 姿勢評価の手順 …… 164

1）体格・姿勢タイプ　2）立位姿勢（正面，側面，後面）　3）立位前屈位（正面，側面，後面）　4）座位姿勢（正面，側面，後面）　5）背臥位　6）腹臥位　7）下肢長（棘果長，転子果長）

B）形態測定

1 身長，体重の測定と体格指数 …… 167

1）測定の進め方　2）体格指数と判定基準

2 四肢長および周径の測定 …… 168

1）意義・目的，注意事項　2）測定の進め方　3）四肢長の測定　4）周径の測定

3 臨床における四肢長・周径測定のポイント …… 172

1）観察から脚長差が疑われる場合　2）筋萎縮が考えられる場合　3）筋肥大の効果を判定する場合

動画 2 感覚検査 ―― 小賀野 操

1 感覚の概要 …… 177

1）感覚とは　2）感覚の分類　3）体性感覚の役割

2 感覚障害の基礎 …… 178

1）感覚の伝導路　2）デルマトームと末梢神経皮膚支配　3）病変部位による感覚障害のパターン

3 感覚検査 …… 184

1）感覚検査の目的　2）検査にあたっての注意点　3）結果の記録　4）検査前の準備　5）中枢神経疾患・障害における感覚検査の実際　6）末梢神経損傷における手部の感覚検査の実際

3 痛みの評価 ―― 冨田和秀

1 痛みとは …… 196

1）痛みの定義　2）痛みの分類と病態生理，臨床症状

2 運動器に関連した疼痛評価の進め方 …… 196

1）問診・観察　2）運動検査　3）触診検査

3 痛みの臨床的評価尺度 …… 199

1）主観的な痛み強度の評価尺度　2）痛みの性質の評価尺度　3）痛みの行動学的評価尺度　4）痛みの心理学的評価ならびにQOLの評価

動画 4 反射検査 ―― 藤平保茂

1 反射とは …… 204

1）反射の定義　2）反射弓　3）反射の種類

2 深部腱反射 …… 205

1）深部腱反射の経路　2）深部腱反射検査の実施上の注意事項　3）深部腱反射の増強法　4）打腱器の選び方　5）深部腱反射の実際　6）判定法および記録の記載方法　7）検査結果の解釈

3 病的反射……210
1）病的反射の意義　2）病的反射の実際　3）検査結果の解釈

4 表在反射……213
1）腹壁反射　2）検査結果の解釈

動画 5 筋緊張検査――髙見彰淑

1 筋緊張とは……214

2 手技……214

3 判定のしかた……216
1）痙縮　2）固縮（筋強剛，硬直）　3）筋緊張低下　4）その他　5）痙縮の評価スケール

動画 6 関節可動域（ROM）検査――橋立博幸

1 正常な関節可動域と異常な関節可動域……219

2 関節可動域における最終域感……221

3 関節可動域検査の手順……221

4 頸部……224

5 胸腰部……225

6 肩甲帯……227

7 肩……228

8 肘・前腕……230

9 手……231

10 母指・指……232

11 股……234

12 膝……235

13 足関節・足部……236

14 関節可動域検査の結果の解釈……237

付録表 関節可動域表示ならびに測定法……238

動画 7 徒手筋力検査（MMT）――伊藤俊一

1 徒手筋力検査（MMT）とは……243
1）はじめに　2）MMTの意義　3）MMTの目的

2 判定基準……244

3 テスト手技……245

4 信頼性……245
1）検者内信頼性　2）検者間信頼性

5 代償運動……246

6 固定と抵抗……251
7 具体的手順と注意点……251
8 その他の客観的筋力評価法……252
1）等速性筋力測定機器　2）徒手筋力計（HHD）
9 おわりに……255
付録図 MMTの実際……256
1）頭部・頸部　2）体幹　3）上肢　4）股関節　5）膝関節　6）足関節・足部　7）骨盤
8 姿勢バランス検査——橋立博幸
1 姿勢バランスの概要……280
1）姿勢バランス　2）姿勢反射
2 座位バランス検査……289
3 立位バランス検査……292
4 パフォーマンステスト……294
1）外乱負荷応答の姿勢バランス検査　2）支持基底面内での随意運動の姿勢バランス検査
3）支持基底面内外での随意運動の姿勢バランス検査　4）総合的な姿勢バランス検査
5 姿勢バランス検査の留意点……300
付録表……301
1）Balance Evaluation Systems Test（BESTest）　2）Mini-Balance Evaluation Systems Test（Mini-BESTest）　3）Brief-Balance Evaluation Systems Test（Brief-BESTest）
動画 9 協調性検査——酒井桂太
1 協調運動障害……309
1）協調運動とは　2）協調運動障害はどの機能の障害によって生じるのか　3）運動失調とは
4）協調運動障害の主な症状　5）運動失調症の分類
2 協調性検査の実際……312
1）運動失調検査　2）その他の検査　3）検査結果の記録　4）協調性検査実施上の注意
10 持久力の評価——酒井桂太
1 体力とは……320
1）定義　2）構成要素　3）体力測定　4）持久力とは
2 運動耐容能……321
1）運動耐容能とは　2）エネルギー供給機構　3）無酸素系エネルギー供給機構　4）有酸素系エネルギー供給機構
3 筋持久力の評価……324
1）筋持久力とは　2）筋持久力の測定
4 全身持久力の評価……324
1）心肺運動負荷試験の目的　2）心肺運動負荷試験の指標　3）METsとは　4）心肺運動負荷試験の種類　5）心肺運動負荷試験に使用する機器　6）運動負荷モード　7）心肺運動負荷試験の手順　8）嫌気性代謝閾値とは　9）平地歩行試験
11 上肢機能検査——下田信明
1 上肢機能における観察の視点……334

1）上肢機能とは　2）観察の視点

2 上肢機能検査……335

1）簡易上肢機能検査（STEF）　2）Box and Block Test　3）Action Research Arm Test（ARAT）　4）パーデュー・ペグボード・テスト　5）ナインホールペグテスト　6）日本語版 Wolf Motor Function Test（日本語版 WMFT）

3 脳卒中を対象とした日常生活における使用状況の主観的評価……339

1）日本語版 Motor Activity Log（日本語版 MAL）　2）Jikei Assessment Scale for Motor Impairment in Daily Living（JASMID）

⑫ 体幹機能評価——潮見泰藏

1 体幹機能とは……343

2 体幹機能の評価方法……343

1）体幹機能の評価　2）体幹機能評価の留意点

3 代表的な体幹機能評価指標……345

1）体幹制御検査（TCT）　2）臨床的体幹機能検査（FACT）　3）体幹機能障害尺度（TIS）

第6章　活動能力の評価

① 日常生活活動（ADL）評価——丹羽　敦

1 日常生活活動（ADL）とは……349

2 FIM（機能的自立度評価法）……349

1）評価項目と特徴　2）採点基準　3）採点範囲とポイント

3 Barthel Index……359

1）特徴　2）評価項目と尺度基準

4 観察に基づく評価 ～身の回り動作（食事・トイレ・更衣・入浴）……362

1）動作能力の判定基準　2）身の回り動作別の観察に基づく評価内容

5 Lawton の IADL スケール……372

6 老研式活動能力指標……374

7 Frenchay 拡大 ADL 尺度日本語版……375

② QOL 評価——丹羽　敦

1 QOL とは……377

2 SF-36（MOS short-form36）……377

1）開発者および開発年度　2）特徴　3）構成

3 EuroQol（EQ-5D）……378

1）開発者および開発年度　2）特徴　3）構成

4 HUI……380

1）開発者および開発年度　2）特徴　3）構成

5 改訂 PGC モラール・スケール……380

1）開発者および開発年度　2）特徴　3）構成

6 主観的健康感のVAS……382

動画 ❸ 観察に基づく動作分析——藤澤祐基

1 動作分析・動作観察の基本的な考え方……384
1）動作分析の利点と欠点　2）動作分析の目的

2 臨床で求められる動作分析とは……385
1）動作の自立度，手段，動作環境の判定　2）ではなぜその自立度（実用性）なのか考える
3）観察結果を運動学用語で言い表す

3 分析の種類……386

4 起居・移動の動作分析：正常な動作と頻度の高い問題点……387
1）姿勢観察　2）寝返り　3）起き上がり　4）立ち上がり　5）歩行

5 機能的動作獲得に向けた動作分析……395

❹ 運動発達の評価——河野　眞

1 運動発達を評価するにあたって……397
1）運動発達と全体の発達　2）Key Months　3）運動発達の正常範囲　4）情報収集
5）発達全体の評価に用いられる検査

2 運動発達の評価……400
1）反射・反応　2）姿勢・粗大運動　3）微細運動

3 生活機能の評価……406

第7章 内臓関連の評価

❶ 呼吸機能評価——廣瀬　昇

1 呼吸機能の概要……408

2 呼吸機能の主な評価項目……408
1）肺機能検査（スパイロメトリー）　2）肺気量分画（スパイログラム）　3）換気障害分類
4）フローボリューム曲線　5）呼吸筋力　6）呼吸困難感　7）フィジカルアセスメント（視診，触診，打診，聴診）

❷ 循環機能評価——廣瀬　昇

1 循環機能の概要……416

2 循環機能の主な評価項目……416
1）現病歴，前駆症状，発症時の状況の把握　2）12誘導心電図　3）胸部X線画像　4）血液検査（生化学的検査）　5）心超音波検査（心エコー）　6）冠動脈造影検査　7）運動耐容能　8）その他の評価

❸ 代謝機能評価——廣瀬　昇

1 代謝機能の概要……424

2 代謝機能の主な評価項目……425
1）身体所見と自覚症状　2）肥満度　3）メタボリックシンドローム　4）エネルギー消費量
5）血糖　6）インスリン分泌能　7）インスリン抵抗性（HOMA-IR）

4 摂食嚥下障害の評価 ―― 久篠奈苗

1 摂食嚥下障害とは …… 429
1）摂食嚥下の過程　2）摂食嚥下障害

2 摂食嚥下障害の評価 …… 431
1）観察　2）スクリーニング　3）嚥下造影検査（VF）　4）嚥下内視鏡検査（VE）　5）KTバランスチャート　6）摂食嚥下障害臨床的重症度分類（DSS）

第8章 中枢神経疾患の評価 潮見泰藏

A）脳卒中患者に対する評価

1 疾患の特徴 …… 435

2 主な評価項目 …… 435
1）心身機能・身体構造　2）活動制限　3）ICF　4）QOL評価

3 運動麻痺（随意運動の低下）の評価 …… 438
1）Brunnstrom法ステージテスト　2）SIAS（脳卒中機能障害評価セット）

B）パーキンソン病患者に対する評価

1 疾患の特徴 …… 447

2 主な評価項目 …… 447
1）医療面接　2）疾患に関する情報　3）バイタルサイン　4）重症度分類　5）心身機能・身体構造　6）活動制限　7）参加制約，QOL

C）脊髄小脳変性症患者に対する評価

1 疾患の特徴 …… 452
1）小脳性失調症　2）重症度分類

2 主な評価項目 …… 453
1）心身機能・身体構造　2）活動制限　3）参加制約，QOL

D）脊髄損傷に対する評価

1 疾患の特徴 …… 455

2 主な評価項目 …… 456
1）心身機能・身体構造　2）活動制限　3）参加制約，QOL

3 疾患特異的評価 …… 457
1）ASIA分類（ISNCSCI）　2）その他の評価法

付録表 Fugl Meyer Assessment（FMA） …… 463

第9章 整形外科疾患の検査 伊藤俊一

動画

1 検査とは …… 466

2 実際の検査法 …… 467
1）頭部・頸部　2）肩関節・上肢　3）腰部・体幹　4）下肢：股関節　5）下肢：膝関節　6）下肢：足関節

3 検査を臨床に活かすために……484

第10章 症例に基づく評価の進め方　潮見泰藏，下田信明

症例1）脳卒中患者……486

1 理学療法評価……487

1）心身機能・身体構造　2）活動　3）参加　4）個人因子　5）環境因子　6）問題点　7）理学療法方針　8）目標設定　9）理学療法プログラム（3単位）

2 作業療法評価……491

1）心身機能・身体構造　2）活動　3）参加　4）問題点　5）作業療法方針　6）目標設定　7）作業療法プログラム（3単位）

3 プログラム実施時の留意点……494

症例2）大腿骨頸部骨折（人工骨頭置換術後）患者……494

1 理学療法評価……495

1）心身機能・身体構造　2）活動・参加　3）問題点　4）理学療法における介入方針　5）目標設定　6）理学療法プログラム（2単位）

2 プログラム実施時の留意点……498

巻末付録 各種代表的疾患の主な障害と評価項目ならびに疾患特異的評価指標　潮見泰藏，下田信明

1 多発性硬化症（MS）……500

2 筋萎縮性側索硬化症（ALS）……502

3 関節リウマチ……505

4 変形性股関節症……506

5 大腿骨頸部骨折……508

6 切断……509

7 末梢神経損傷……511

8 統合失調症……511

9 認知症……513

●索引……514